

---

## 參考資料

---

## 参考資料

### 市民アンケート調査

#### 1. 調査の概要

##### (1) 調査目的

本調査は、南国市都市計画マスタープランの改定に際し、より良いまちづくりを進めるため、市民の皆さまのお考えを広くお聴きし、計画づくりのための基礎的な資料として活用させていただくことを目的としています。

##### (2) 調査対象及び調査方法

| 項目     | 内容                          |
|--------|-----------------------------|
| 調査対象   | 15歳以上の市民（男女）                |
| 対象者抽出法 | 無作為抽出（住民基本台帳より）             |
| 調査方法   | 郵送法（郵送による配布・回収）             |
| 調査期間   | 平成29年8月18日（金）～平成29年8月31日（木） |

##### (3) 調査の内容

- ①回答者の属性（5項目）
- ②回答者や家族の買物・余暇活動等の場所、選ぶ理由、交通手段（5項目）
- ③南国市の暮らしやすさ、お住まいの環境、今後の居住地の意向（5項目）
- ④南国市の将来像のイメージ、まちづくりの方向性、まちづくりの参加（8項目）
- ⑤自由意見

##### (4) 配布数及び回収結果

| 項目   | 票数、比率  |
|------|--------|
| 配布数  | 3,000票 |
| 回収票数 | 1,197票 |
| 回収率  | 39.9%  |

備考：必要標本数は、通常の社会調査の信頼度（95%）や精度（3%）等を条件として算定すると、市民47,912人（平成29年8月末）に対して1,044票となります。本調査結果はこの必要標本数を上回っており、通常の社会調査の信頼度、精度が確保されています。

## 2. 調査の結果

### (1) 回答者の属性

#### ① 性別【問1-1、単一回答】

■ 女性が43.3%、男性が32.2%となっています。

性別は、回答票総数1,197票(100.0%)のうち、「女性」が43.3%、「男性」が32.2%、無回答が24.5%となっています。

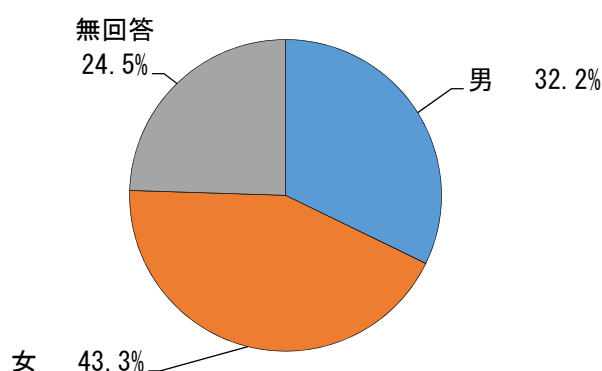


図 性別 (回答票総数 1,179 票=100.0%)

#### ② 年齢【問1-2、単一回答】

■ 「60歳代」が28.0%で最も多く、「60歳代」以上が計41.5%となっています。

年齢は、「60歳代」が28.0%で最も多く、「70歳以上」が13.5%、「60歳代」以上が計41.5%となっています。

2番目に「50歳代」が16.5%、次いで40歳代」が16.0%となり、「30歳代」～「50歳代」の計44.8%となっています。

一方、「15～19歳」が4.3%、「20歳代」が8.6%となっています。

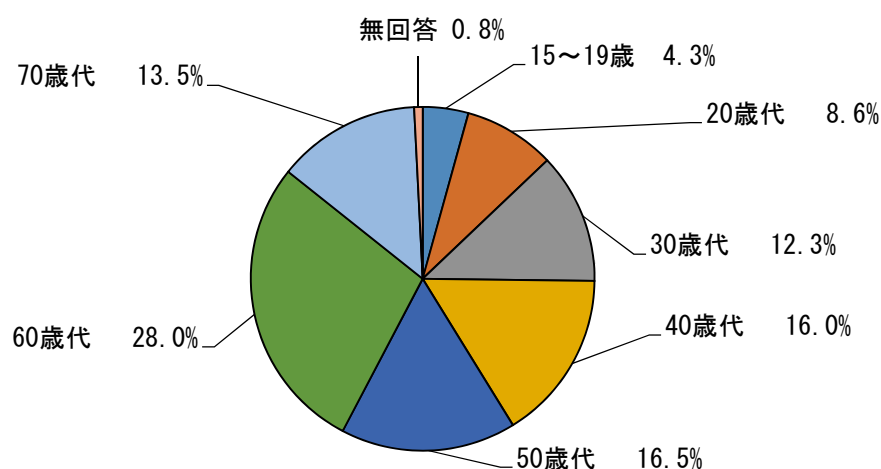


図 年齢 (回答票総数 1,197 票=100.0%)

### ③ 職業【問1-3、単一回答】

■ 「常勤の勤め人」が36.3%で最も多くなっています。

職業は、「常勤の勤め人（会社員・公務員・団体職員など）」が36.3%で最も多く、次いで「無職」が15.9%、「家事専業（主婦など）」が13.5%などとなっています。また、「パート・臨時の勤め人」が12.9%、「農林漁業（専業、家族従業者を含む）」が5.9%、「自営業」が6.4%、「学生」が5.6%となっています。

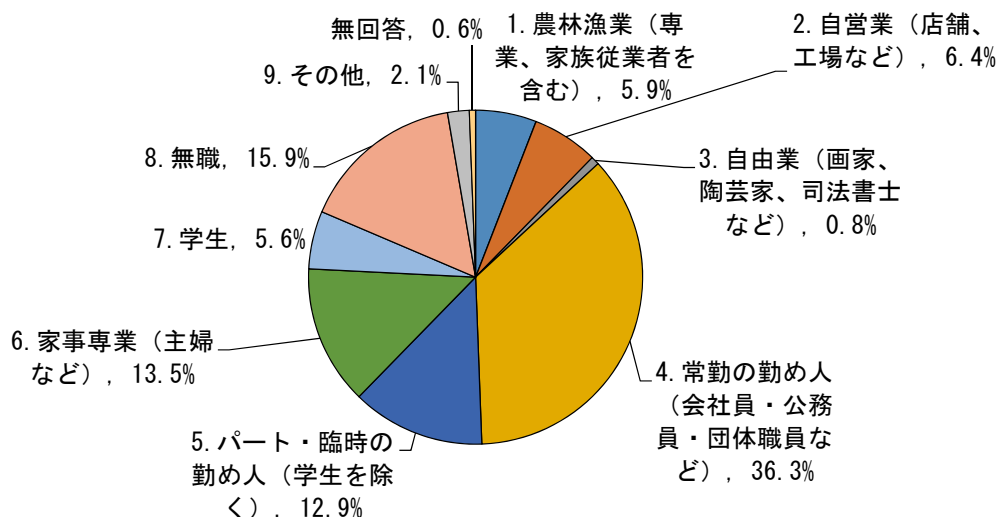


図 職業（回答票総数 1,197 票=100.0%）

### ④ 居住地【問1-4、単一回答】

■ 「大篠」、「長岡」、「岡豊」が計44.1%と多くなっています。

居住地は、「大篠地区」が25.5%で最も多く、次いで「長岡地区」が9.7%、「岡豊地区」が8.9%と多く、他の13地区は1.2%~7.4%となっています。

この比率は、平成29年8月末時点の行政区別人口の比率と比較すると、一部の地区を除いて概ね合致しています。

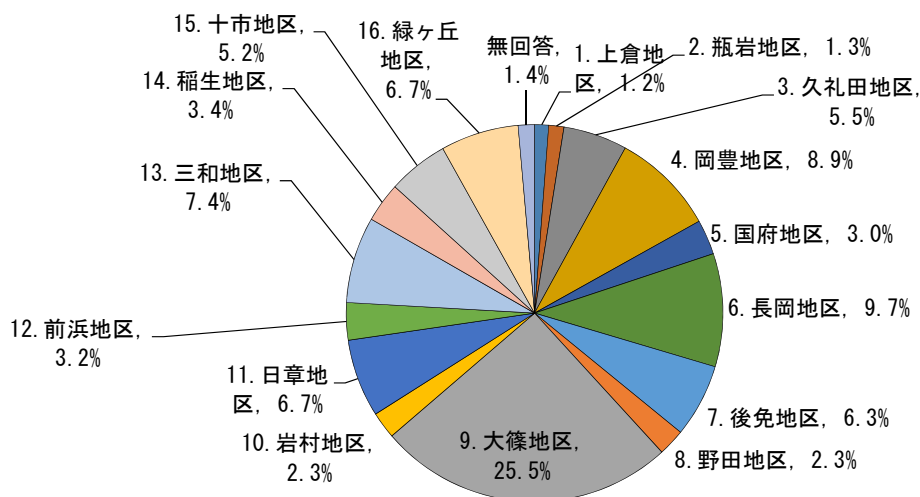


図 居住地（回答票総数 1,197 票=100.0%）

平成29年8月31日現在の「行政区別人口統計表」

|    |      |       |       |       |       |       |       |       |        |
|----|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 地区 | 上倉   | 瓶岩    | 久礼田   | 岡豊    | 国府    | 長岡    | 後免    | 野田    | 大篠     |
| 人口 | 713  | 505   | 2,426 | 4,349 | 1,549 | 6,647 | 479   | 1,193 | 14,100 |
| 比率 | 1.5% | 1.1%  | 5.1%  | 9.1%  | 3.2%  | 13.9% | 1.0%  | 2.5%  | 29.4%  |
|    | 岩村   | 日章    | 前浜    | 三和    | 稻生    | 十市    | 緑ヶ丘   |       | 計（全市）  |
| 人口 | 908  | 3,789 | 1,235 | 2,927 | 1,654 | 1,829 | 3,609 |       | 47,912 |
| 比率 | 1.9% | 7.9%  | 2.6%  | 6.1%  | 3.4%  | 3.8%  | 7.5%  |       | 100.0% |

⑤ 世帯の家族類型【問2、単一回答】

■ 「親と子の世帯」、「夫婦のみの世帯」、「親・子・孫の世帯（三世代同居）」が計 87.6% となっています。

世帯の家族類型は、「親と子の世帯」が 53.2%、「夫婦のみの世帯」が 23.0%と多く、以下「親・子・孫の世帯（三世代同居）」が 11.4%となっています。

一方、「単身世帯（一人暮らし）」が 8.9%となっています。

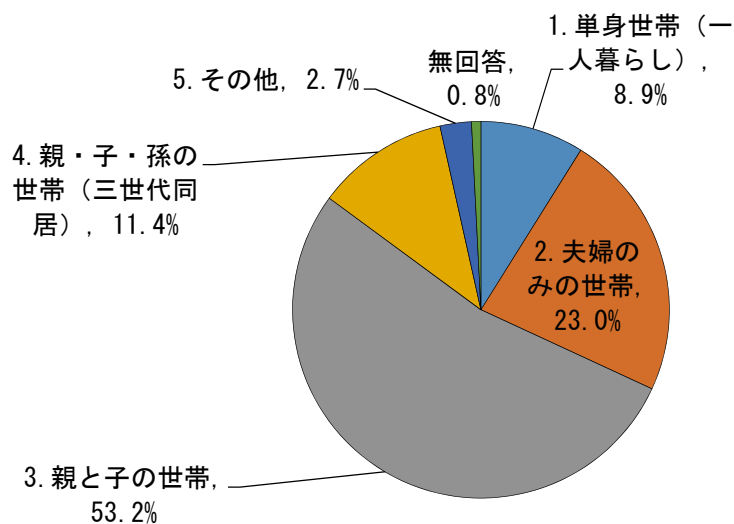


図 世帯の家族類型（回答票総数 1,197 票=100.0%）

## (2) 回答者や家族の買物・余暇活動等の場所、選ぶ理由、交通手段

注：この項目については、回答者から買物等のすべての行動について回答（複数回答）していただいたもので、比率は回答件数（回答者が複数回答を合計した件数）の総数を100%とする構成比です。

### ① 食料品・日用雑貨【問3-1、複数（全て）回答】

#### ア よく利用する場所

■ 「後免町やその周辺地域の店舗」が26.7%で最も多く、南国市内の3地点（合計）が65.5%となっています。

食料品・日用雑貨の買物によく利用する場所は、「後免町やその周辺地域の店舗」が26.7%、「国道55号沿道の店舗」が20.8%、「地元地域の店舗」が18.0%と比較的多くなっています。これらの南国市内の3地点を合計した構成比が65.5%を占めています。

一方、南国市外では「高知市内の店舗」が17.9%、「インターネット・通信販売など」が6.2%となっています。

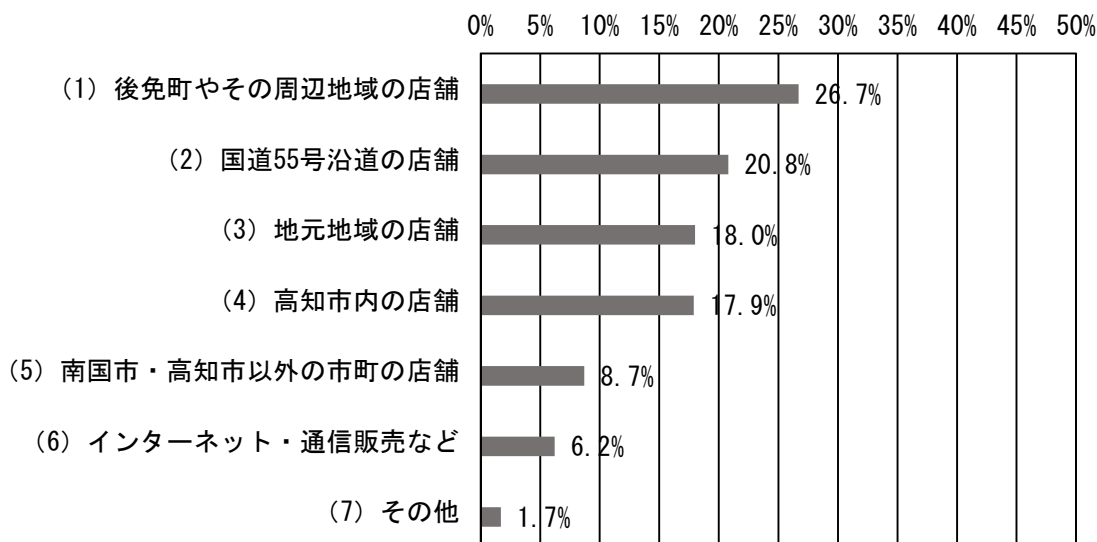


図 食料品・日用雑貨の買物によく利用する場所  
(回答件総数 2,213 件=100.0%)

#### イ 選ぶ理由

■ 「何でもそろう」、「交通の便がよい」が各々28.8%、25.0%と多くなっています。

選ぶ理由は、「何でもそろう」が28.8%、「交通の便がよい」が25.0%と多く、次いで「値段が安い、手ごろ」が22.4%、「職場や学校からの帰りに寄りやすい」が15.6%などとなっています。

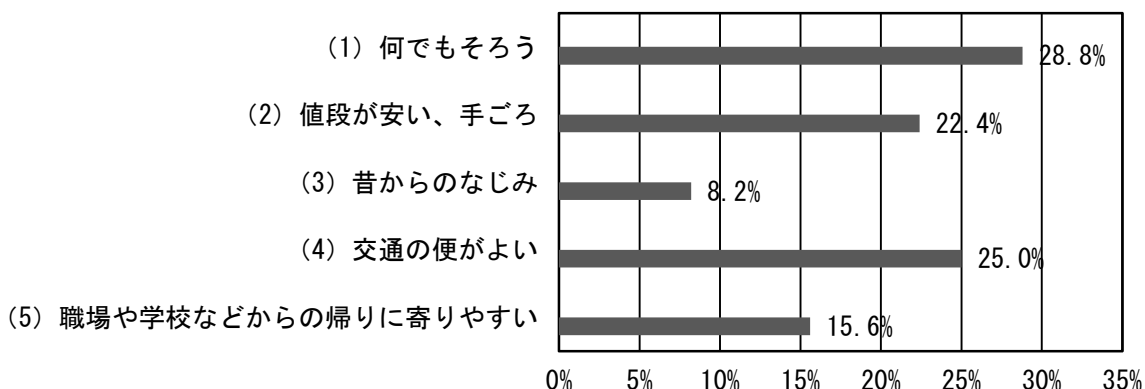


図 食料品・日用雑貨の買物場所を選ぶ理由  
(回答件総数 1,960 件=100.0%)

## ウ 交通手段

■ 「自動車」が69.1%となっています。

交通手段は、「自動車」が69.1%と多く、次いで「自転車」が12.6%、「徒歩」が10.3%となっています。

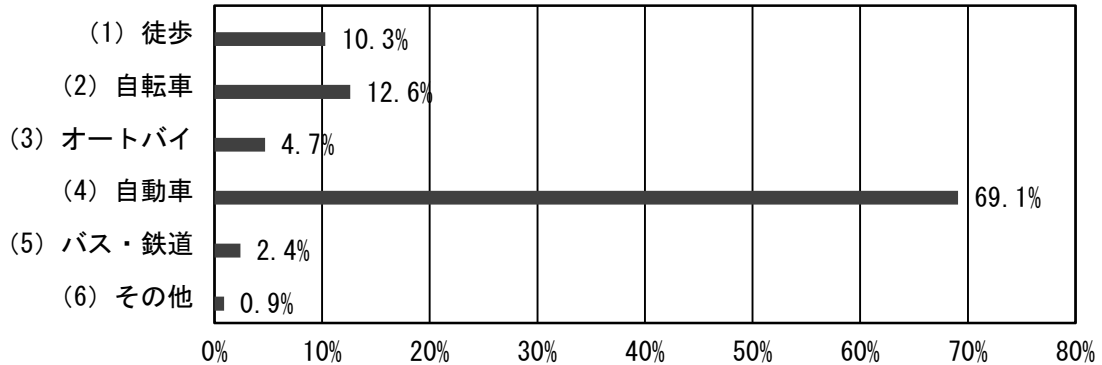


図 食料品・日用雑貨の買物の交通手段  
(回答件総数 1,479 件=100.0%)

## ② 服等のファッション関係【問3-2、複数(全て)回答】

### ア よく利用する場所

■ 「高知市内の店舗」が38.0%で最も多く、南国市内の3地点(合計)が32.6%となっています。

服等のファッション関係の買物によく利用する場所は、「高知市内の店舗」が38.0%で最も多く、次いで「インターネット・通信販売など」が17.5%となっています。

一方、南国市内では、「国道55号沿道の店舗」が16.3%、「後免町やその周辺地域の店舗」が10.3%、「地元地域の店舗」が6.0%で、これら南国市内の3地点を合計した構成比が32.6%となっています。

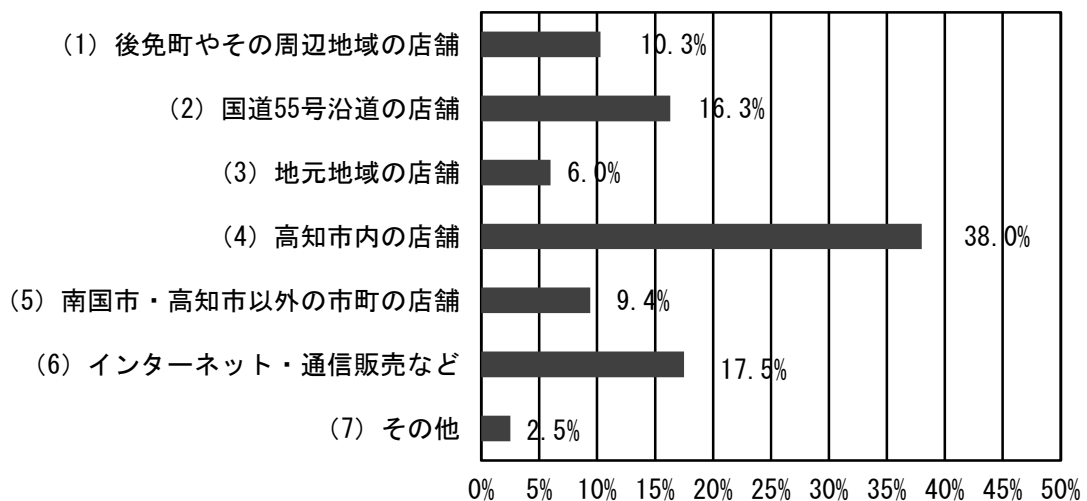


図 服等のファッション関係の買物によく利用する場所  
(回答件総数 1,925 件=100.0%)

## イ 選ぶ理由

■ 「何でもそろろう」、「値段が安い、手ごろ」が各々40.7%、31.6%と多くなっています。  
選ぶ理由は、「何でもそろろう」が40.7%、「値段が安い、手ごろ」が31.6%と多く、次いで「交通の便がよい」が16.1%となっています。

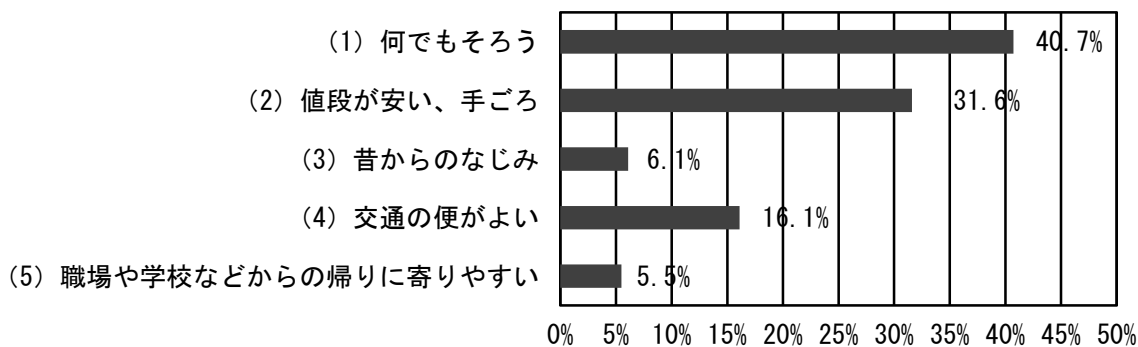


図 服等のファッション関係の買物場所を選ぶ理由  
(回答件総数 1,568 件=100.0%)

## ウ 交通手段

■ 「自動車」が78.3%となっています。  
交通手段は、「自動車」が78.3%と多く、次いで、「自転車」が6.9%、「バス・鉄道」が5.4%、「徒歩」が3.3%となっています。

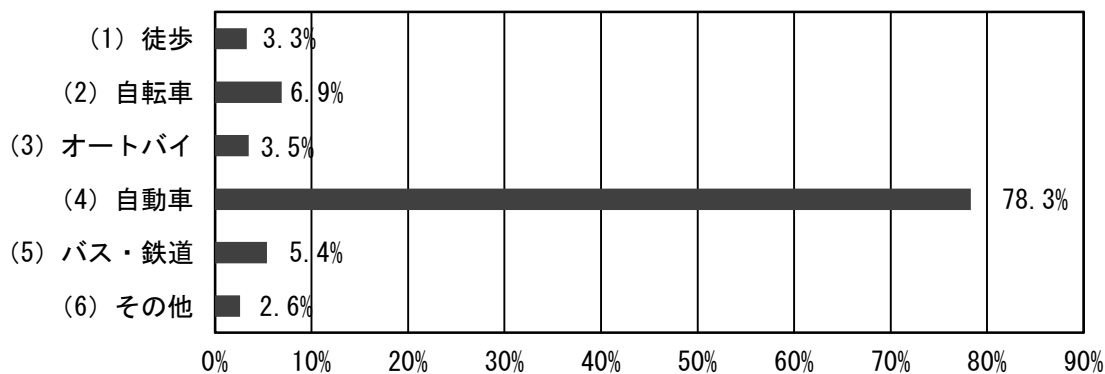


図 服等のファッション関係の買物の交通手段  
(回答件総数 1,224 件=100.0%)



### ③ 友人等との会合・会食【問4-1、複数（全て）回答】

#### ア よく利用する場所

■ 「高知市内の店舗・施設」が41.0%で最も多く、南国市内の3地点（合計）が47.9%となっています。

友人等との会合・会食によく利用する場所は、「高知市内の店舗・施設」が41.0%で最も多くなっています。

次いで「後免町やその周辺地域の店舗・施設」が19.5%となっています。また、「国道55号沿道の店舗・施設」が14.8%、「地元地域の店舗・施設」が13.6%で、これらの南国市内の3地点を合計した構成比が47.9%となっています。

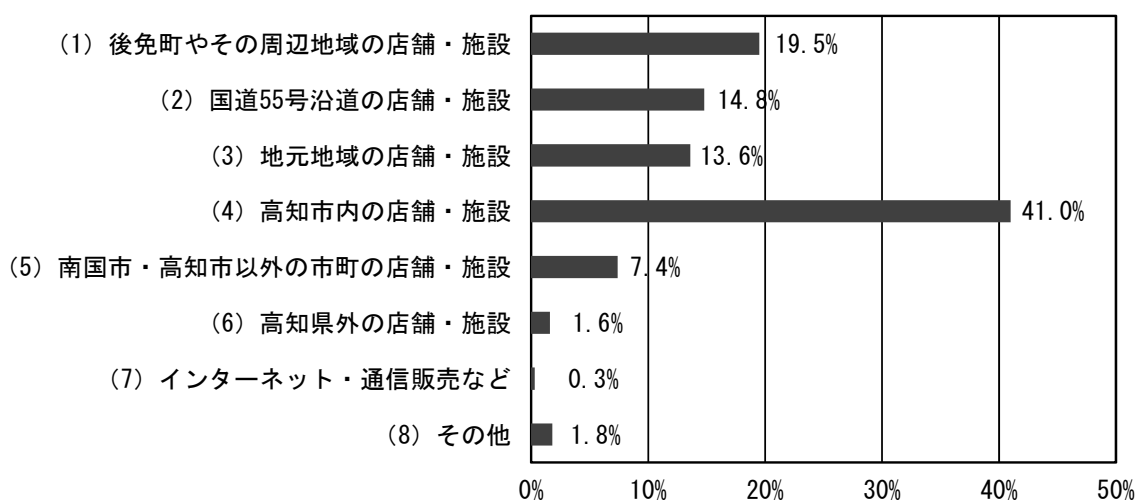


図 友人等との会合・会食に利用する場所  
(回答件総数 1,851 件 = 100.0%)

#### イ 選ぶ理由

■ 「交通の便がよい」、「値段が安い、手ごろ」が各々30.9%、21.9%と多くなっています。

選ぶ理由は、「交通の便がよい」が30.9%、「値段が安い、手ごろ」が21.9%と多く、次いで「何でもそろう」が19.3%、「昔からのなじみ」が12.7%などとなっています。

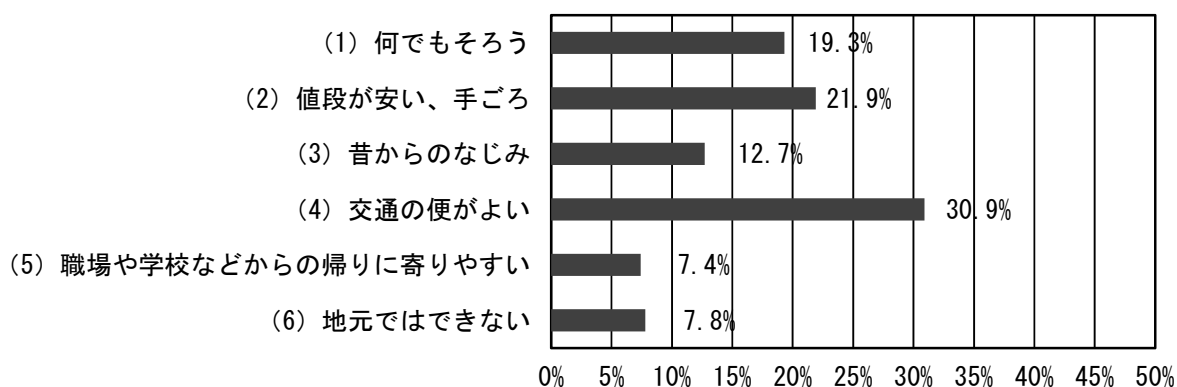


図 友人等との会合・会食の場所を選ぶ理由  
(回答件総数 1,456 件 = 100.0%)

## ウ 交通手段

■ 「自動車」が68.0%となっています。

交通手段は、「自動車」が68.0%と多く、次いで「バス・鉄道」が11.4%となっています。また、「自転車」が8.4%、「徒歩」が6.6%となっています。

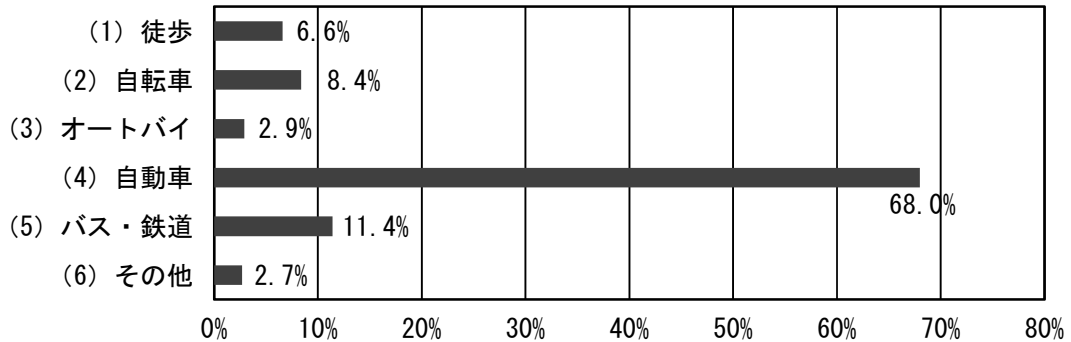


図 友人等との会合・会食の交通手段  
(回答件総数 1,388 件=100.0%)

## ④ 贈答品・高級品等の買物【問4-2、複数(全て)回答】

### ア よく利用する場所

■ 「高知市内の店舗・施設」が54.1%で最も多く、南国市内の3地点(合計)が21.4%となっています。

贈答品・高級品等の買物によく利用する場所は、「高知市内の店舗・施設」が54.1%で最も多く、次いで「インターネット・通信販売」が12.9%となっています。

一方、南国市内では、「国道55号沿道の店舗・施設」が9.0%、「後免町やその周辺地域の店舗・施設」が7.7%、「地元地域の店舗・施設」が4.7%で、これらの南国市内の3地点を合計した構成比が21.4%となっています。

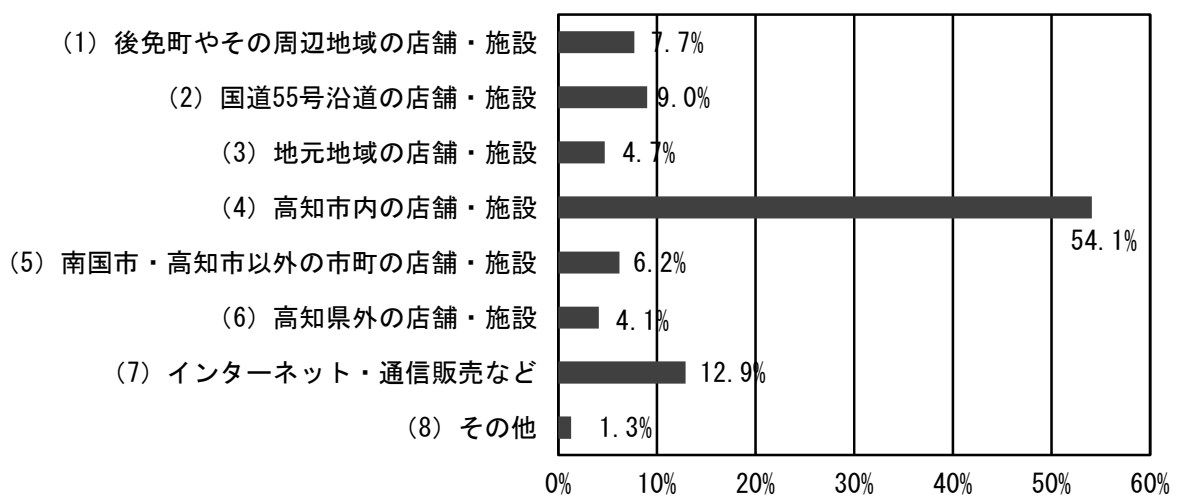


図 贈答品・高級品等の買物によく利用する場所  
(回答件総数 1,507 件=100.0%)

## イ 選ぶ理由

■ 「何でもそろう」が44.9%で最も多くなっています。

選ぶ理由は、「何でもそろう」が44.9%で最も多くなっています。次いで「値段が安い、手ごろ」が16.0%「交通の便がよい」が15.9%となっています。

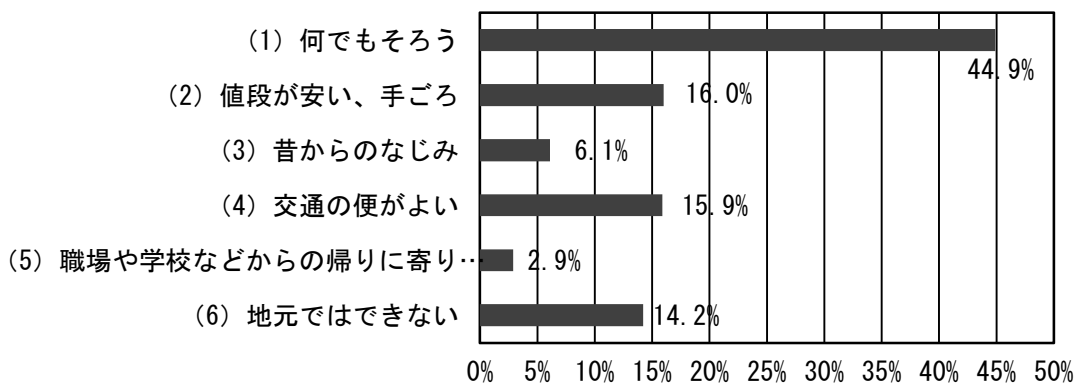


図 贈答品・高級品等の買物場所の選ぶ理由  
(回答件総数 1,346 件 = 100.0%)

## ウ 交通手段

■ 「自動車」が80.6%となっています。

交通手段は、「自動車」が80.6%で最も多く、次いで「バス・鉄道」が7.3%となっています。また、「自転車」が5.0%、「徒歩」が2.2%となっています。

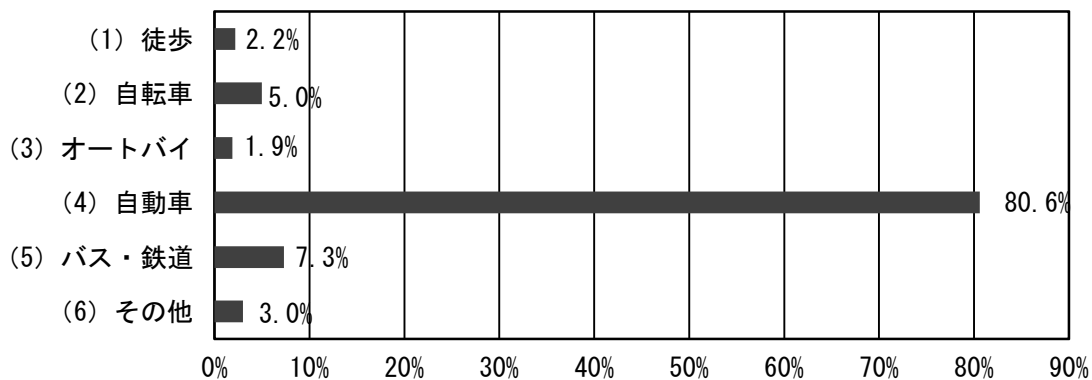


図 贈答品・高級品等の買物の交通手段  
(回答件総数 1,126 件 = 100.0%)

⑤ 美術・演劇・映画・音楽会等の趣味・娯楽【問4-3、複数（全て）回答】

ア よく利用する場所

■ 「高知市内の店舗・施設」が71.3%で最も多く、南国市内の3地点（合計）が9.0%となっています。

美術・演劇・映画・音楽会等の趣味・娯楽によく利用する場所は、「高知市内の店舗・施設」が71.3%で最も多く、次いで「高知県外の店舗・施設」が9.0%となっています。

一方、南国市内では、「後免町やその周辺地域の店舗・施設」が3.5%、「国道55号沿道の店舗・施設」が2.6%、「地元地域の店舗・施設」が2.9%で、これらの南国市内の3地点を合計した構成比が9.0%となっています。

また、「南国市・高知市以外の市町の店舗・施設」が6.0%となっています。

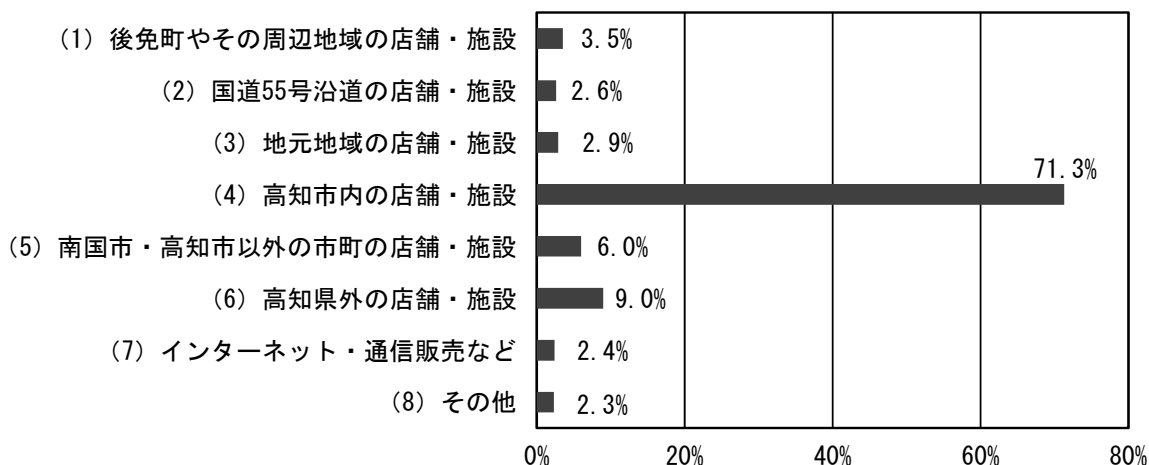


図 美術・演劇・映画・音楽会等の趣味・娯楽によく利用する場所  
(回答件総数 1,293 件=100.0%)

イ 選ぶ理由

■ 「地元ではできない」が43.7%で最も多くなっています。

選ぶ理由は、「地元ではできない」が43.7%で最も多くなっています。次いで、「交通の便がよい」が20.9%、「何でもそろう」が20.2%となっています。

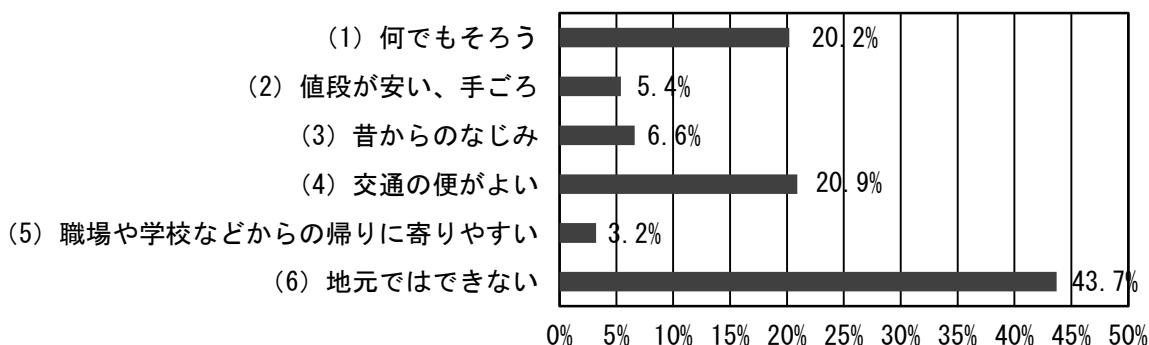


図 美術・演劇・映画・音楽会等の趣味・娯楽の場所を選ぶ理由  
(回答件総数 1,139 件=100.0%)

## ウ 交通手段

■ 「自動車」が77.6%となっています。

交通手段は、「自動車」が77.6%と多く、次いで「バス・鉄道」が11.3%となっています。また、「自転車」が4.7%、「徒歩」が1.4%となっています。

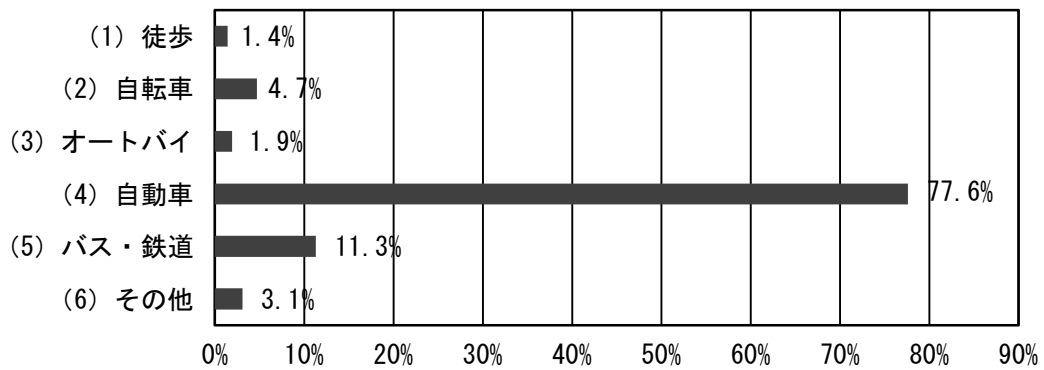


図 美術・演劇・映画・音楽会等の趣味・娯楽の交通手段  
(回答件総数 1,176 件 = 100.0%)

### (3) 南国市の暮らしやすさ、お住まいの環境、今後の居住地の意向

#### ① 南国市の住みやすさ【問5、単一回答】

■ 「どちらかと言えば住みやすい」、「住みやすい」が計65.4%となっています。

南国市の住みやすさについて、「どちらかと言えば住みやすい」が36.4%で最も多く、次いで「住みやすい」が29.0%となっています。以下、「どちらとも言えない」が17.1%、「どちらかと言えば住みにくい」が12.1%、「住みにくい」が3.8%となっています。

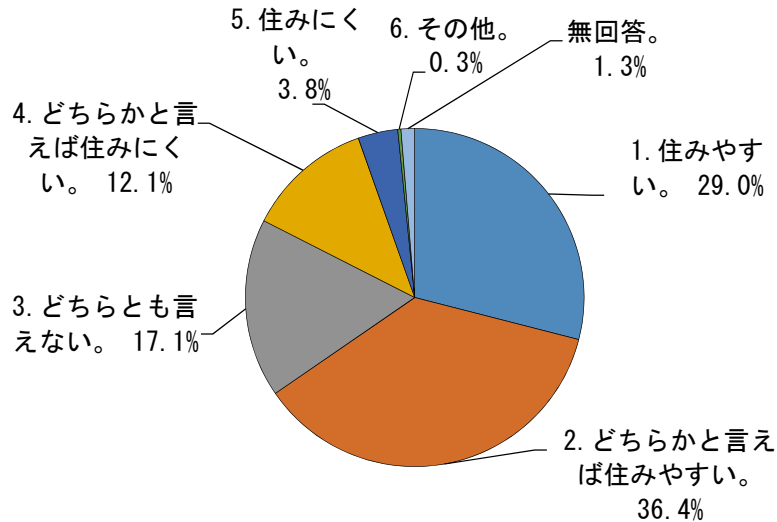


図 南国市の住みやすさ（回答票総数 1,197 票＝100.0%）

#### ①-2 南国市の住みやすい点【問6、複数（3つ以内）回答】

注：この項目は、問5で「住みやすい」、「どちらかと言えば住みやすい」と回答された方への設問です。

また、この項目は、複数回答であることを踏まえ、回答者総数についての選択率（回答者総数＝100.0%）として整理します。このことから、選択率の合計が100.0%を超える場合があります。

■ 住みやすいと考えられる点は、「自然環境が良いから」が45.8%、「買い物に便利だから」が41.3%と多くなっています。”

問5で「住みやすい」、「どちらかと言えば住みやすい」と回答された方（782票）で、南国市の住みやすいと考えられる点は、「自然環境が良いから」が45.8%で最も多く、次いで「買い物に便利だから」が41.3%となっています。以下、「通勤通学に便利だから」が30.1%、「災害の心配が少ないから」が26.5%となっています。

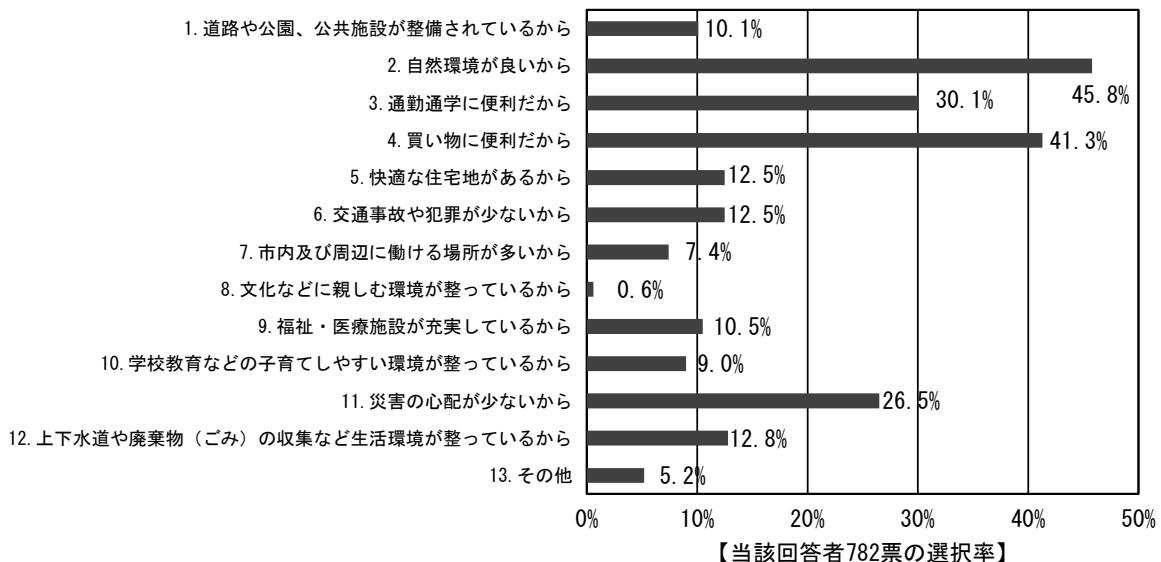


図 住みやすい点

### ①-3 南国市の住みにくい点【問7、複数（3つ以内）回答】

注：この項目は、問5で「どちらかと言えば住みにくい」、「住みにくい」と回答された方への設問です。  
また、この項目は、複数回答であることを踏まえ、回答者総数についての選択率（回答者総数＝100.0%）として整理します。このことから、選択率の合計が100.0%を超える場合があります。

■ 住みにくいと考えられる点は、「買い物に不便だから」が51.1%、「道路や公園、公共施設の整備が不十分だから」が31.6%と多くなっています。”

問5で「どちらかと言えば住みにくい」、「住みにくい」と回答された方（190票）で、南国市の住みにくいと考えられる点は、「買い物に不便だから」が51.1%で最も多く、次いで「道路や公園、公共施設の整備が不十分だから」が31.6%となっています。以下、「文化などに親しむ環境が整っていないから」が26.3%、「通勤通学に不便だから」が25.3%となっています。

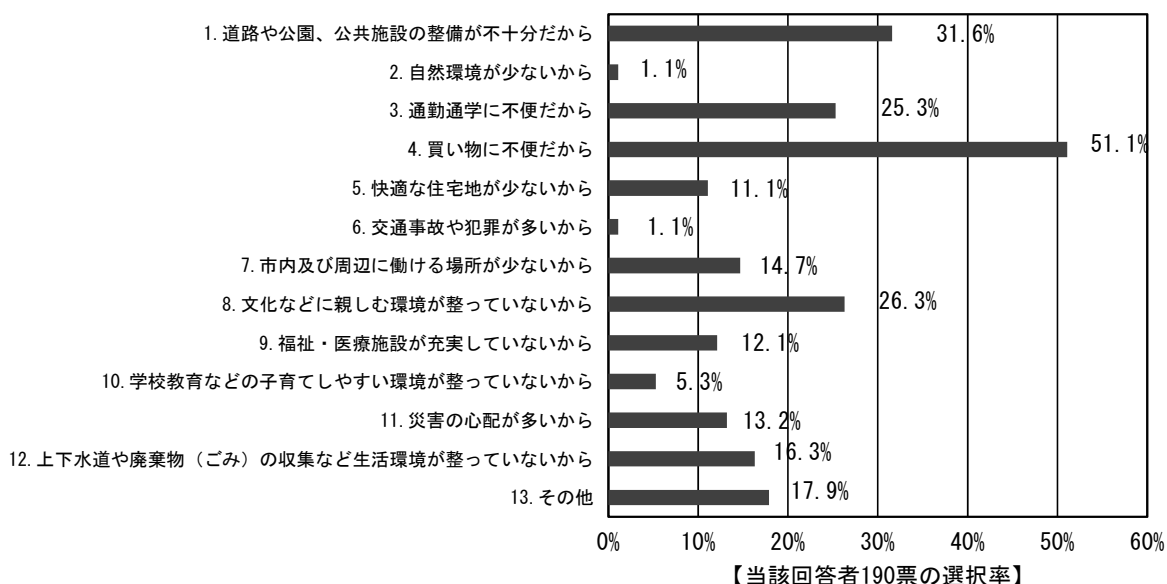


図 住みにくい点

### ② お住まいの周辺環境の満足度【問8、単一回答】

#### ア 周辺環境の項目別について

注：「満足」：+2点、「やや満足」：+1点、「ふつう」：0点、「やや不満」：-1点、「不満」：-2点とし、合計点数を回答票数で除した平均値を満足度の評価点として整理します。

■ 「田畑などの農業環境・田園風景」、「山林や水辺周辺の自然環境」などの“自然等”に関して満足度が高く、一方「娯楽施設」、「図書館」などの“利便性等”に関して満足度が低くなっています。

満足度の評価点の最も高い項目は、「田畑などの農業環境・田園風景」が0.59、次いで「山林や水辺周辺の自然環境」が0.56となり、“自然等”に関する満足度が高くなっています。

次いで、「消防・救急体制」が0.45、「治安・交通安全対策」が0.32と“安全性”に関

する満足度が高く、「水道の整備」が同数の 0.32 と続いています。

全 25 項目中 16 項目がプラス評価で、自然等の 4 項目や安全性の 4 項目については、各項目が共に評価点がプラスとなっています。

満足度の評価点の最も低い項目は、「娯楽施設」が-0.80 となっています。以下、「図書館」が-0.58、「電車・バスなどの公共交通の便」が-0.49、「スポーツ・レクリエーション施設」が-0.44、「公園や広場の整備」が-0.36 と続いています。

全 25 項目中 9 項目がマイナス評価点となっており、“快適性”や“利便性等”に関する項目については、マイナス評価点の項目が多くなっています。

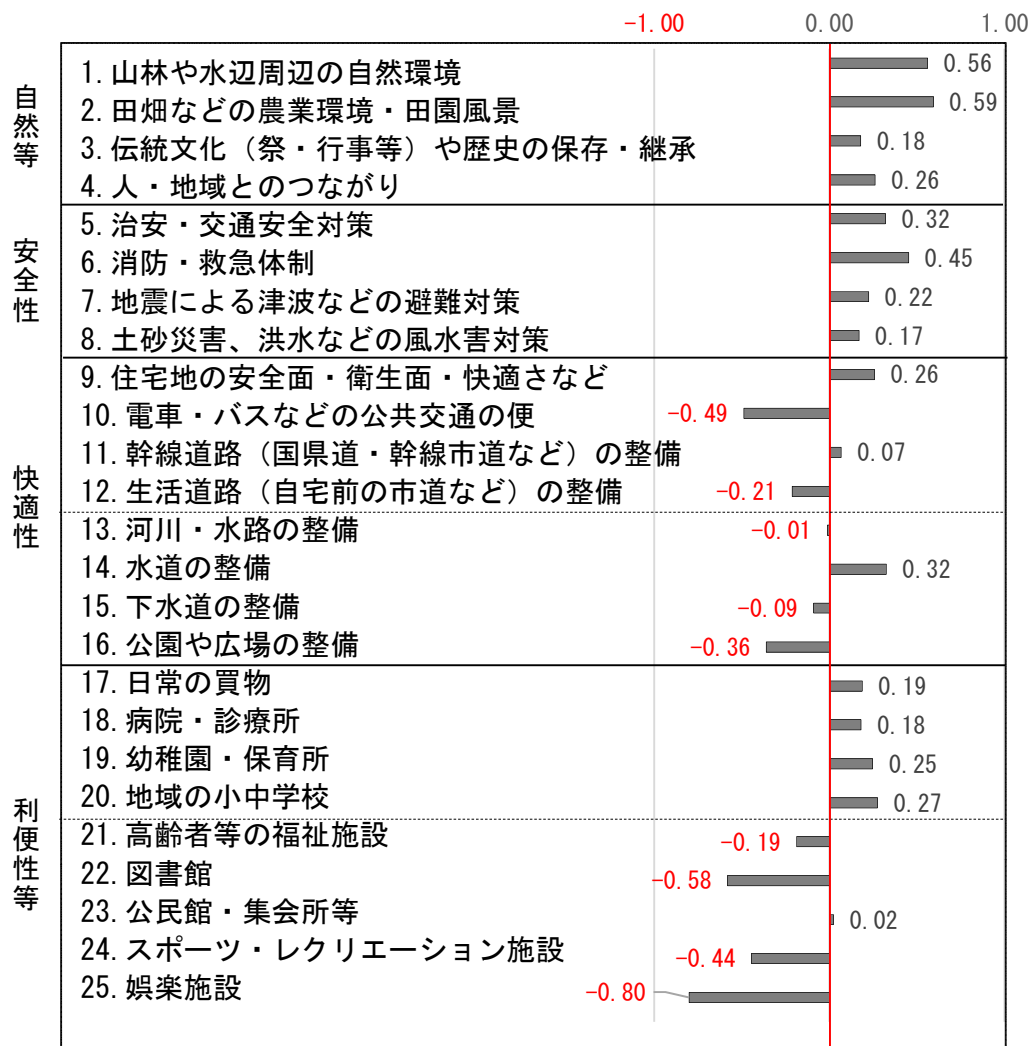


図 お住まいの周辺環境の項目別満足度

注：「満足」：+2点、「やや満足」：+1点、「ふつう」：0点、「やや不満」：-1点、「不満」：-2点とし、合計点数を回答票数で除した平均値を満足度の評価点として整理しています。



イ 地区全般の環境について

■ 地区全般についての満足度は「普通」が50.5%で最も多く、次いで「やや満足」が20.5%、「やや不満」が14.4%となっています。

地区全般についての満足度は、「普通」が50.5%で最も多く、次いで「やや満足」が20.5%、「やや不満」が14.4%となっています。

「満足」と「やや満足」の合計構成比は28.0%で、一方「不満」、「やや不満」の合計構成比は18.7%となっています。

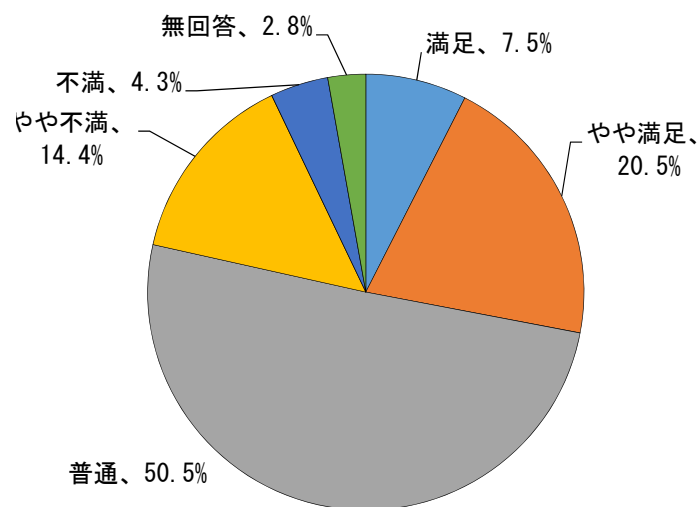


図 お住まいの周辺環境の地区全般の満足度（回答票総数1,197票＝100.0%）

### ⑤ 今後の居住地の意向【問9、単一回答】

■ 「現在の場所に、住み続けたい」が60.3%で最も多くなっています。

将来住みたい場所は、「現在の場所に、住み続けたい」が60.3%で最も多く、次いで「南国市を出て、高知市の中心部などの便利な場所に移り住みたい。」が8.5%、「現在の場所を離れ、南国市内の津波などの災害に対して安全な場所に移り住みたい。」が5.4%となっています。

なお、“南国市外へ移り住みたい”の3項目(5.6.7.)の計は15.0%、“南国市内で移り住みたい”の3項目(2.3.4.)の計は12.2%となっています。また、“津波などの災害に対して安全な場所へ移り住みたい”は市内外(3.6.)の計は9.8%となっています。

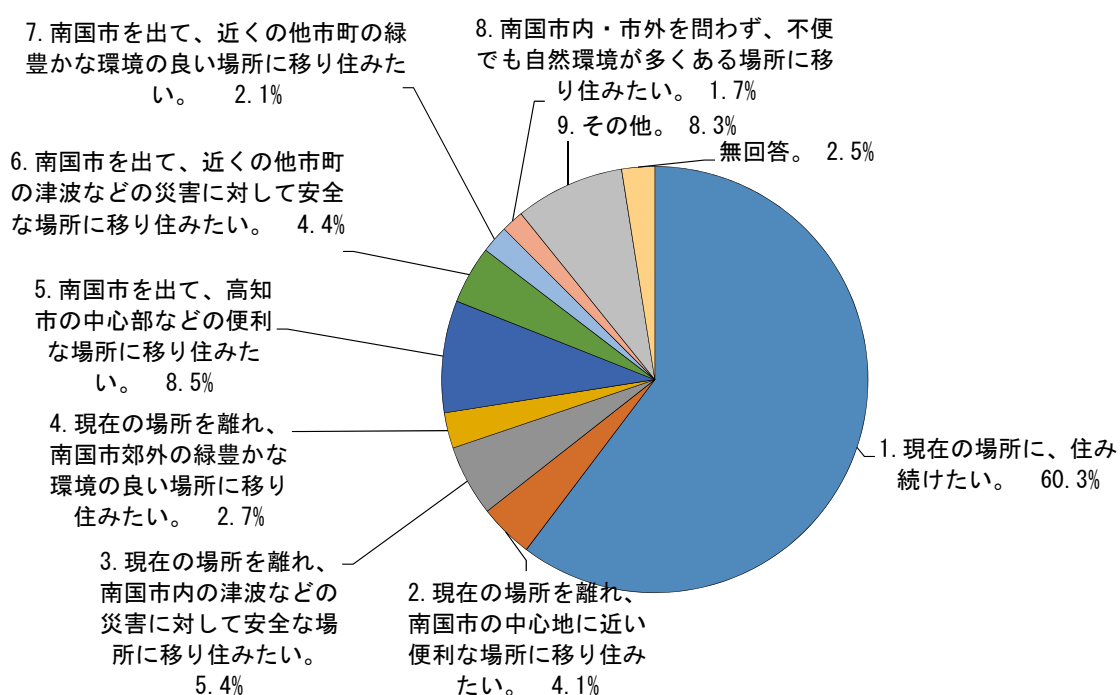


図 今後の居住地の意向（回答票総数 1,197 票=100.0%）

## (4) 南国市の将来像のイメージ、まちづくりの方向性、まちづくりの参加

### ① 南国市の将来像【問 10、複数（3つ以内）回答】

注：この項目は、複数回答であることを踏まえ、回答者 1,197 票についての選択率(1,197 票=100.0%)として整理します。このことから、選択率の合計が 100.0%を超える場合があります。

■ 「子供から高齢者までが安心できる保健、医療、福祉が充実した都市」が 70.3%、で最も多くなっています。”

南国市の目指すべき将来像のイメージは、「子供から高齢者までが安心できる保健、医療、福祉が充実した都市」が 70.3%で最も多く、次いで「災害に強い都市」が 54.6%、「自然が豊かな環境に恵まれた都市」が 50.1%となっています。

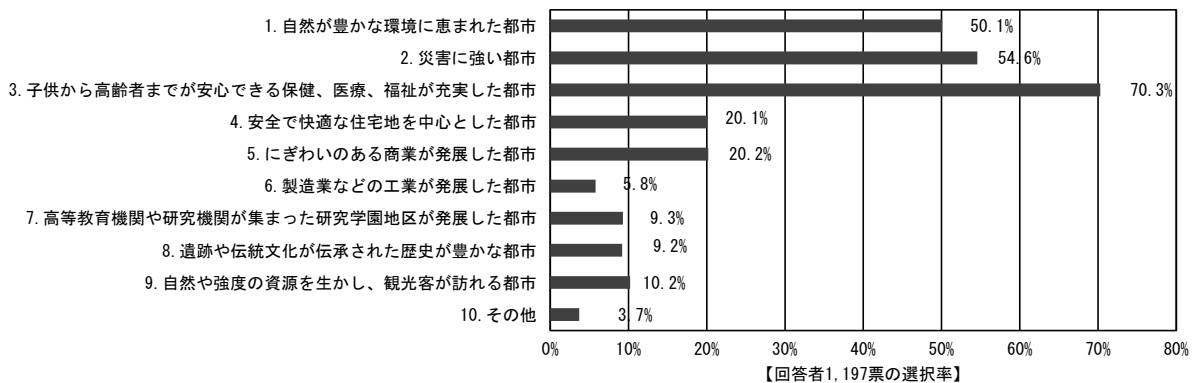


図 南国市の将来像

### ② 南国市の中心部（後免町～市役所周辺）のまちづくりの重要点【問 11、単一回答】

■ 「さまざまなサービスを受けられるように、商業・文化・医療・福祉などの施設を充実させる。」が 59.1%で最も多くなっています。

南国市の中心部（後免町～市役所周辺）のまちづくりを進めていくための重要点は、「さまざまなサービスを受けられるように、商業・文化・医療・福祉などの施設を充実させる。」が 59.1%で最も多く、次いで「他の市町村でもサービスは受けられるので、施設は適度に増やす。」が 17.4%となっています。

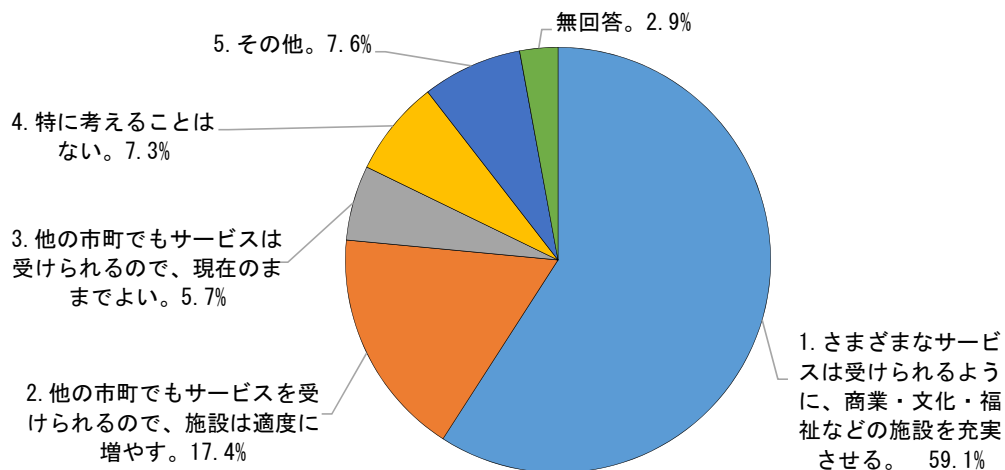
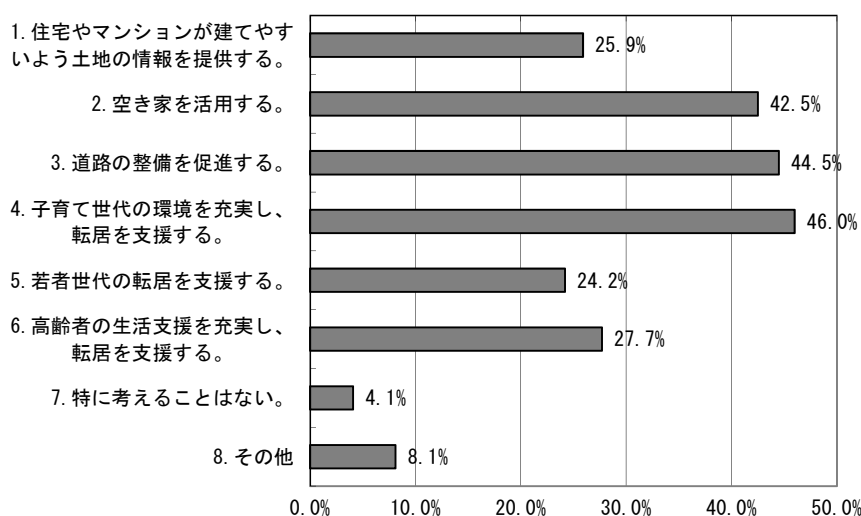


図 南国市の中心部（後免町～市役所周辺）のまちづくりの重要点  
(回答票総数 1,197 票=100.0%)

③ 南国市中心部に住んでいただけるためまちづくりの重要点【問 12、複数(3つ以内) 回答】

注:この項目は、複数回答であることを踏まえ、回答者 1,197 票についての選択率(1,197 票=100.0%)として整理します。このことから、選択率の合計が 100.0%を超える場合があります。

■ 「子育て世代の環境を充実し、転居を支援する。」が 46.0%で最も多くなっています。南国市の中心部やその周辺に人々が集まって住んでいただけるためのまちづくりの重要点は、「子育て世代の環境を充実し、転居を支援する。」が 46.0%で最も多く、次いで「道路の整備を促進する。」が 44.5%、「空き家を活用する。」が 42.5%となっています。



【回答者1,197票の選択率】

図 南国市中心部に住んでいただけるための重要点

④ 南国市の今後のまちづくりについて重要な点【問 13、各項目について単一回答】

ア 住宅地について【問 13-1、単一回答】

■ 「空き家・空き地を解消し、住宅環境を向上させる。」が 39.0%で最も多くなっています。

南国市の住宅地について、今後のまちづくりで重要と思われる点は、「空き家・空き地を解消し、住宅環境を向上させる。」が 39.0%で最も多く、次いで「道路を整備する。」が 23.6%、「現在の住宅地の環境を守る。」が 20.3%と続いています。

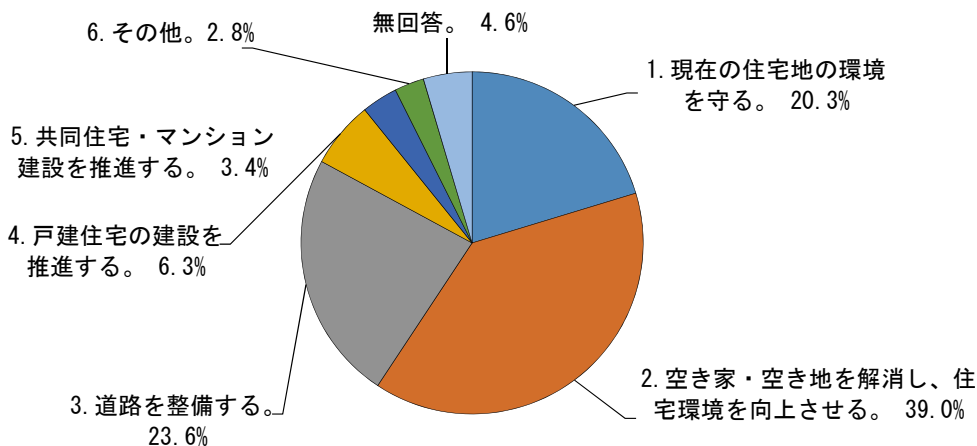


図 南国市の今後の住宅地 (回答票総数 1,197 票=100.0%)

イ 商業地について【問 13-2、単一回答】

■ 「大規模な複合商業施設などを誘致し、新たな商店の拠点をつくる。」が 32.8%で最も多くなっています。”

南国市の商業地について、今後のまちづくりで重要と思われる点は、「大規模な複合商業施設などを誘致し、新たな商店の拠点をつくる。」が 32.8%で最も多く、次いで「魅力ある余暇・レクリエーション施設を誘致する。」が 16.2%、「後免町周辺の商店街を活気づける。」16.1%、「地元の商店を活気づける。」15.2%、「現在の大型スーパーマーケットを活気づける。」が 12.1%と続いています。

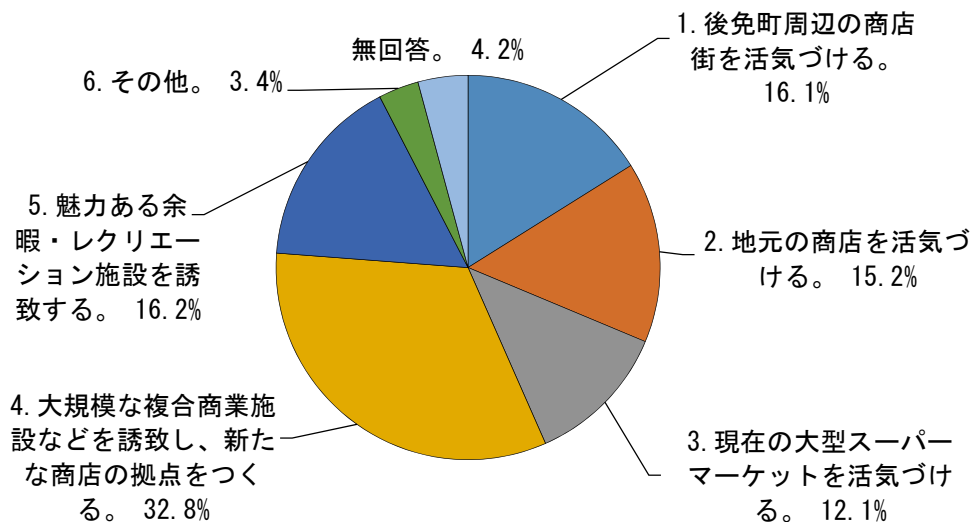


図 南国市の今後の商業地（回答票総数 1,197 票=100.0%）

ウ 工業地について【問 13-3、単一回答】

■ 「現在の工業地内での生産や操業環境を向上させる。」が 45.8%で最も多くなっています。

南国市の工業地について、今後のまちづくりで重要と思われる点は、「現在の工業地内での生産や操業環境を向上させる。」が 45.8%で最も多く、次いで「現在の工業地に工場を誘致する。」が 27.2%、「新たに工業団地などを開発する。」が 17.7%となっています。

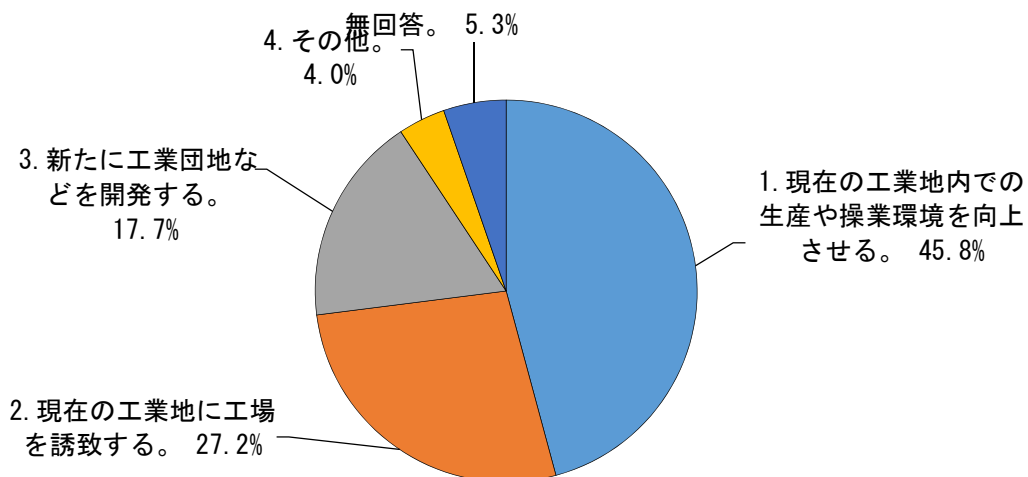


図 南国市の今後の工業地（回答票総数 1,197 票=100.0%）

工 農業地域、山間地域について【問 13-4、単一回答】

■ 「農地の減少をくい止め、農業振興を図る。」が 30.0%で最も多くなっています。”

南国市の農業地域、山間地域について、今後のまちづくりで重要と思われる点は、「農地の減少をくい止め、農業振興を図る。」が 30.0%最も多く、次いで「農地を市民農園など交流の場として有効的に活用する。」が 23.6%、「農地の宅地化を積極的に図っていく。」が 16.6%、以下「必要な範囲で公園などを整備する。」が 11.8%、「林業を支援し、山林等の自然資源を保護する。」が 10.0%と続いています。

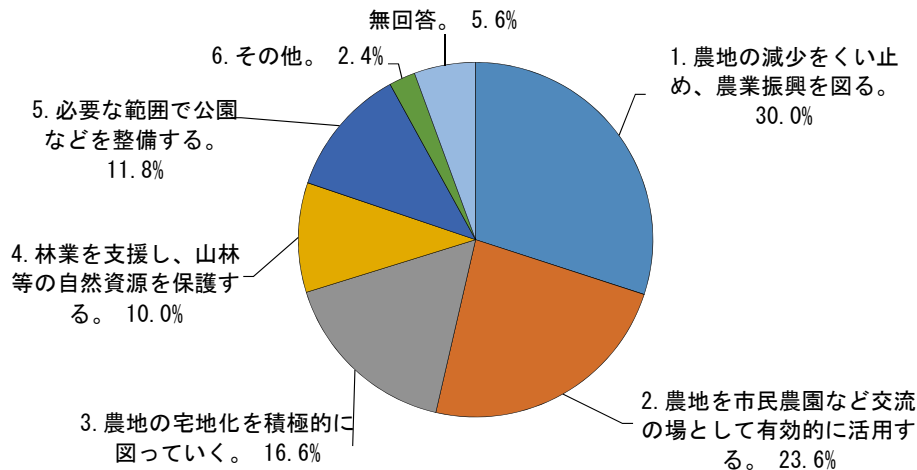


図 南国市の今後の農業地域、山間地域（回答票総数 1,197 票=100.0%）

⑭ まちづくりの参加についてのお考え【問 14、単一回答】

■ 「自分から進んではやらないが、協力を求められれば参加する。」が 52.2%で最も多くなっています。”

祭、イベント、ボランティア、ワークショップなどのまちづくり活動への参加についてのお考えは、「自分からは進んでやらないが、協力を求められれば参加する。」が 52.2%で最も多く、次いで「行政や地元の熱心な人にまかせたい。」が 24.8%となっています。

以下、「自分たちのまちを住みやすくするために、自分から進んで参加したい。」が 9.9%、「関心がないので参加しない。」が 7.2%と続いています。

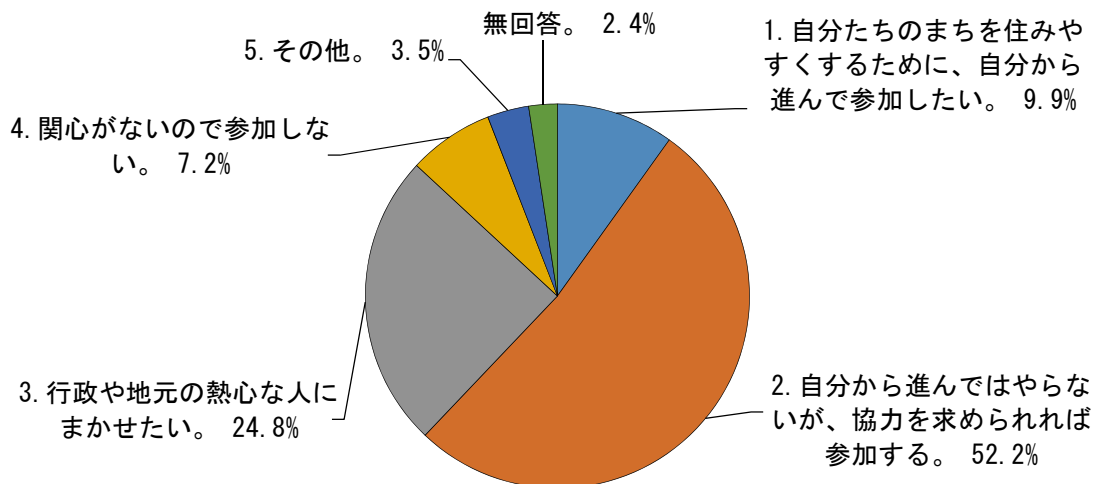


図 まちづくり活動の参加（回答票総数 1,197 票=100.0%）

# 南国市都市計画マスタープラン策定委員会設置条例

平成19年9月21日

条例第 18 号

(設置)

第 1 条 地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 138 条の 4 第 3 項の規定に基づき、南国市都市計画マスタープラン策定委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(所掌事務)

第 2 条 委員会は、南国市都市計画マスタープランの策定のために必要な調査及び研究を行う。

(組織)

第 3 条 委員会は、委員 25 名以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから、市長が委嘱又は任命する。

- (1) 識見を有する者
- (2) 関係行政機関の職員
- (3) 南国市農業委員会の委員
- (4) 公共的団体の役員及び職員
- (5) 地域の代表者
- (6) 市の職員

(委員の任期)

第 4 条 委員の任期は、2 年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員が委嘱又は任命された後に、当該身分を失った場合は、委員を辞したものとみなす。

3 委員の再任は、妨げない。

(会長及び副会長)

第 5 条 委員会に、会長及び副会長を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 会長は、会務を総理し、委員会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第 6 条 委員会は、会長が招集する。

2 委員会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。

3 会長は、会議の議長となる。

4 議事は、出席委員の過半数で決定し、可否同数のときは、議長の決定するところによる。

(報酬等)

第 7 条 委員の報酬及び費用弁償は、南国市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償支給条例(昭和 34 年南国市条例第 39 号)の別表のその他の委員の規定を準用する。

(庶務)

第 8 条 委員会の庶務は、都市整備課において処理する。

(委任)

第 9 条 この条例に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附則

この条例は、公布の日から施行する。

# 都市計画マスタープラン策定までの経過

## 2017（平成 29）年度

- 全体構想（原案）
- 市民アンケート調査の実施（3,000人、無作為抽出、15歳以上の男女対象）

## 2018（平成 30）年度

- 平成 30 年 7 月 23 日 ●第 1 回南国市都市計画マスタープラン策定幹事会の開催
- 平成 30 年 8 月 1 日 ●第 1 回南国市都市計画マスタープラン策定委員会の開催
- 平成 30 年 9 月 28 日 ●第 2 回南国市都市計画マスタープラン策定幹事会の開催
- 平成 30 年 10 月 15 日 ●第 2 回南国市都市計画マスタープラン策定委員会の開催
- 平成 30 年 11 月 ●市民ワークショップの開催  
11 月 5 日～9 日 第 1 回ワークショップ  
11 月 26 日～30 日 第 2 回ワークショップ

以下の 4 地域に分けて実施

| 1 班    | 2 班  | 3 班  | 4 班  |
|--------|------|------|------|
| 北部山間地域 | 中央地域 | 南東地域 | 南西地域 |
| 北東地域   |      |      |      |
| 北西地域   |      |      |      |

## 2019（平成 31、令和元）年度

- 平成 31 年 4 月 18 日 ●第 3 回南国市都市計画マスタープラン策定幹事会の開催
- 平成 31 年 4 月 23 日 ●第 3 回南国市都市計画マスタープラン策定委員会の開催
- 令和元年 9 月末日 ●高知県協議（原案）
- 令和元年 10 月 ●公聴会規則による手続き  
10 月 1 日 公告、縦覧（10 月 1 日～15 日）  
10 月 9 日 住民説明会  
10 月 25 日 公聴会（公述申立人なし、不開催）
- 令和 2 年 1 月 29 日 ●都市計画審議会（報告）
- 令和 2 年 2 月 7 日 ●高知県知事へ通知  
●南国市議会へ報告及び公表



# 南国市都市計画マスタープラン策定委員会委員名簿

任期：2018（平成30）年8月1日～2020（令和2）年7月31日

|     | 氏名        | 所属                              |
|-----|-----------|---------------------------------|
| 委員  | 大谷 英二     | 高知工科大学 名誉教授                     |
| 委員  | 村田 功      | 南国市 副市長                         |
| 委員  | 島田 雅人     | 高知県 都市計画課長<br>2019年4月1日より 小松 信彦 |
|     | 小松 信彦     |                                 |
| 委員  | 岡崎 純男     | 南国市議会 議長                        |
| 委員  | 山中 良成     | 南国市議会 産業建設常任委員長                 |
| 委員  | 武市 憲雄     | 南国市農業委員会 会長                     |
| 委員  | 杉村 寛      | 南国市商工会 会長                       |
| 委員  | 山本 俊暢     | 南国市老人クラブ連合会 会長                  |
| 委員  | 岡林 満男     | 南国市地域活性化自治活動団体連合会 会長            |
| 委員  | 竹村 明      | 南国市社会福祉協議会 会長                   |
| 委員  | 門脇 由紀子    | 南国市地産地消・外商推進協議会 会長              |
| 委員  | 川村 忠義     | 北部地区代表（久礼田公民館長）                 |
| 委員  | 徳久 衛      | 中央地区代表（南国市中心市街地活性化推進協議会会長）      |
| 委員  | 川田 朋子     | 南部地区代表（稲生小学校PTCA会長）             |
| 委員  | 松木 和哉     | 南国市 参事兼企画課長                     |
| 事務局 | 南国市 都市整備課 |                                 |

# 南国市都市計画マスタープラン策定幹事会委員名簿

任期：2018（平成30）7月1日～2020（令和2）年6月30日

| 役職  | 氏名        | 所属                                     |
|-----|-----------|--|
| 幹事長 | 若枝 実      | 南国市 都市整備課長                             |
| 幹事  | 橋田 裕子     | 南国市 参事兼会計管理者兼会計課長<br>2019年4月1日より 秋田 節夫 |
|     | 秋田 節夫     |  |
| 幹事  | 西山 明彦     | 南国市 参事兼総務課長                            |
| 幹事  | 中島 章      | 南国市 参事                                 |
| 幹事  | 渡部 靖      | 南国市 参事兼財政課長                            |
| 幹事  | 松木 和哉     | 南国市 参事兼企画課長                            |
| 幹事  | 山田 恭輔     | 南国市 危機管理課長                             |
| 幹事  | 谷合 成章     | 南国市 環境課長                               |
| 幹事  | 中村 俊一     | 南国市 生涯学習課長                             |
| 幹事  | 長野 洋高     | 南国市 商工観光課長                             |
| 幹事  | 伊藤 和幸     | 南国市 教育次長兼学校教育課長                        |
| 幹事  | 西川 博由     | 南国市 建設課長                               |
| 幹事  | 土橋 愛      | 南国市 農業委員会事務局長<br>2019年4月1日より 弘田 明平     |
|     | 弘田 明平     |  |
| 幹事  | 田内 理香     | 南国市 子育て支援課長<br>2019年4月1日より 溝渕 浩芳       |
|     | 溝渕 浩芳     |  |
| 幹事  | 古田 修章     | 南国市 農林水産課長                             |
| 幹事  | 田所 卓也     | 南国市 農地整備課長<br>2019年4月1日より              |
| 幹事  | 岩原 富美     | 南国市 福祉事務所長<br>2019年4月1日より 池本 滋郎        |
|     | 池本 滋郎     |  |
| 幹事  | 島本 佳枝     | 南国市 長寿支援課長                             |
| 幹事  | 小松 和英     | 南国市 消防本部消防長                            |
| 幹事  | 高橋 元和     | 南国市 保健福祉センター所長<br>2019年4月1日より 土橋 愛     |
|     | 土橋 愛      |  |
| 幹事  | 橋詰 徳幸     | 南国市 上下水道局長                             |
| 事務局 | 南国市 都市整備課 |  |

---

---

## 南国市都市計画マスタープラン

2020（令和2）年3月

発行 : 高知県南国市都市整備課

〒783-8501

高知県南国市大塚甲 2301 番地

TEL 088-880-6582（直通）

FAX 088-863-1167

---

---